



2025年3月14日

各位

会社名 株式会社 NATTY SWANKY ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 井石 裕二
(コード番号: 7674 東証グロース)
問合せ先 専務取締役 金子 正輝
(TEL. 03-6258-0441)

特別損失（減損損失）の計上及び2025年1月期通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年1月期通期決算において特別損失（減損損失）を計上するとともに、2024年9月6日に公表いたしました2025年1月期通期連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

併せ、2025年1月31日を基準日とする剰余金の配当予想の修正を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の発生及びその内容

当社は、取り巻く環境の変化や足元の経済状況等を踏まえ、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループ子会社が保有する店舗固定資産に対して将来の回収可能性を検討した結果、収益性の低下が見られたため回収可能価額まで減額し、特別損失として186百万円の減損損失を計上いたしました。

なお、すでに計上している2025年1月期第3四半期累計期間の減損損失を含めた2025年1月期連結会計年度における減損損失の合計は222百万円であります。

2. 2025年1月期通期連結業績予想と実績値の差異（2024年2月1日～2025年1月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,300	百万円 50	百万円 50	百万円 10	円 銭 4.01
今回実績値（B）	7,196	2	△12	△268	△109.70
増減額（B - A）	△104	△48	△62	△278	
増減率（%）	△1.4	△96.0	—	—	
（参考）前期連結実績連結 （2024年1月期）	7,061	437	414	247	110.24

3. 2025年1月期通期連結業績予想と実績値の差異の理由

売上高においては、子会社である株式会社ダンダダンの直営店舗の新規出店が計画よりも遅延したこと及び当初計画に対し1店舗出店が下回ったことにより、前回発表予算を下回る結果となりました。新規直営店の出店が遅延したのは、新規出店予定地の確保及び契約手続きに時間を要したことが主な要因です。売上総利益においては、原材料費の高騰を抑制するために取引先の見直しや価格交渉を継続したことにより、原価率の上昇は抑制できました。販売費及び一般管理費においては、従業員のベースアップや最低賃金の上昇に伴う人件費が前回発表予算より14百万円増加、水道光熱費が17百万円増加、子会社である株式会社GRIP FACTORYの工場稼働に伴う消耗品費が10百万円増加などにより、営業利益につきまして当初予算を下回る結果となりました。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、以上の要因に加え、上記1.に記載した減損損失の計上により、前回発表予想を下回る結果となりました。

4. 2025年1月期配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2024年3月14日)	—	—	—	未定	未定
今回修正予想	—	—	—	10.00	10.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考) 前期実績	—	0.00	—	10.00	10.00

5. 2025年1月期配当予想の修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題のひとつと位置付けております。剰余金の配当につきましては、経営体質の強化と将来のグループ全体としての事業展開を考慮しつつ、株主の皆様へ安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

2025年1月期の期末配当につきましては未定としておりましたが、上記の方針を踏まえ、1株当たり10円00銭に修正いたしました。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によってこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上